

JTO 富士山登頂ライドシリーズ

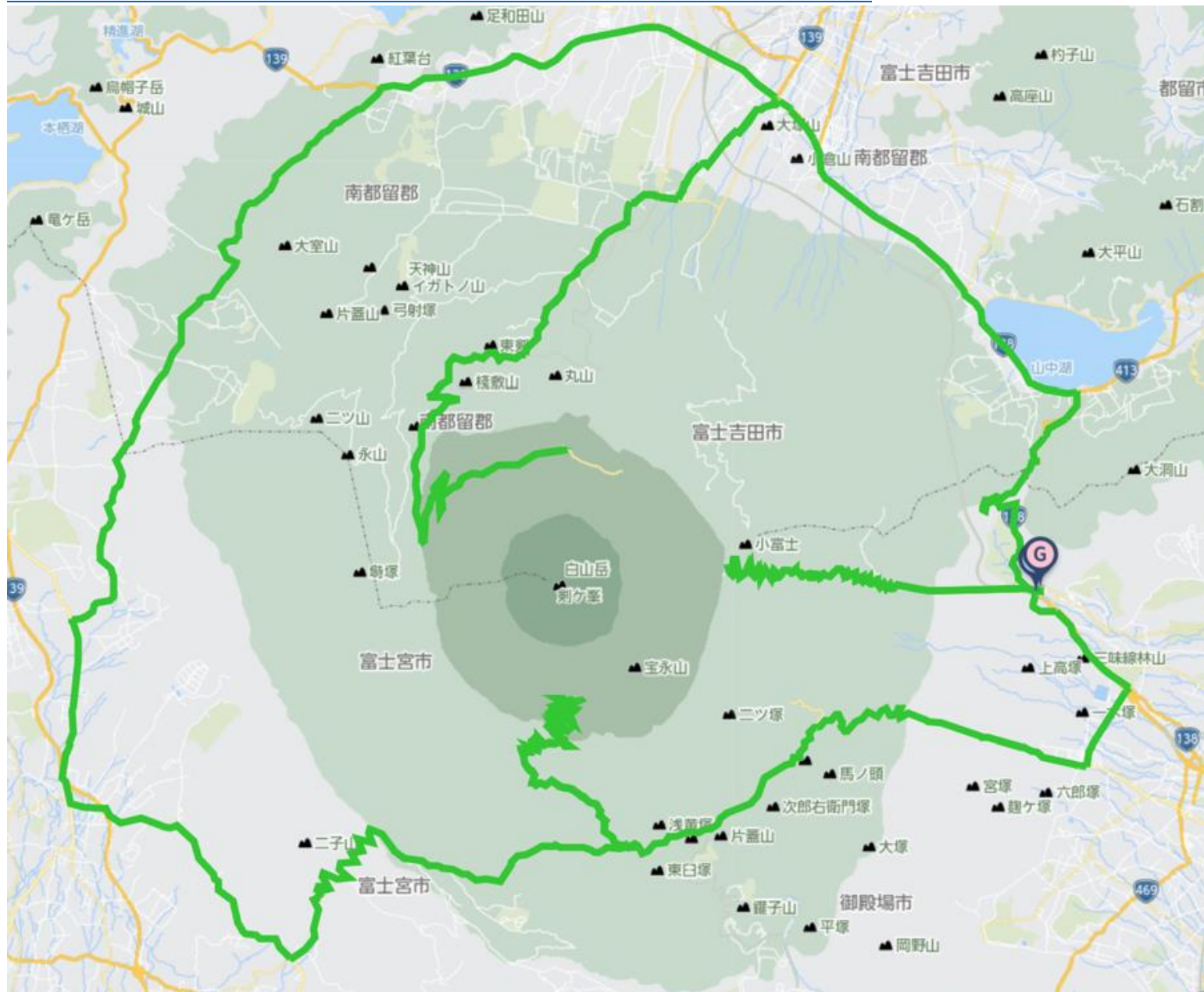
富士3PEAKS 反時計回りS

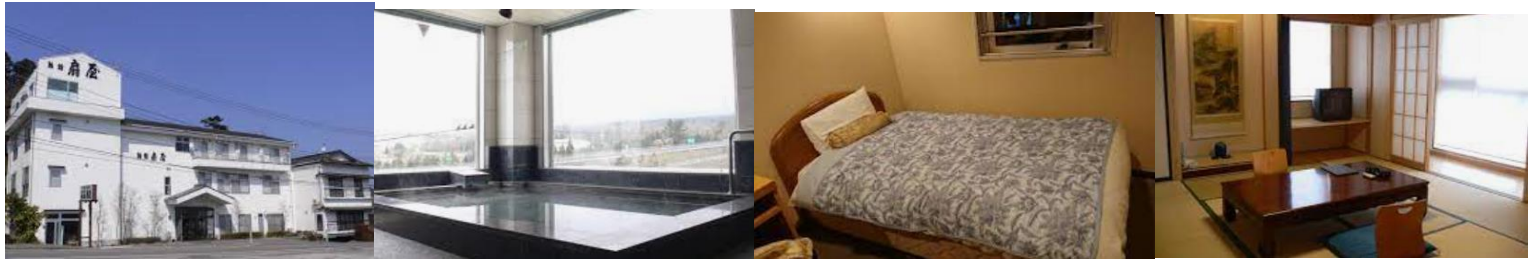
トリプルヒルクライムアタック

スバルライン～スカイライン～あざみライン 須走発着
グループライドで巡る、富士3PEAKS反時計回りのヒルクライムライド。

富士3PEAKS トリプルヒルクライムアタック 200km-5768m

<https://www.navitime.co.jp/coursebuilder/course/08babbe274384344bbe92a984e700d63>





前泊夕食推奨：扇谷旅館夕食 松葉寿司 まるやす 一力

申込時に前後泊する場合の夕食希望をお聞かせ下さい。須走周辺では夕食可能な食事処数が限られます。

扇谷旅館のライダー用和鍋付コース(要予約)をご用意します。旅館内で各自夕食可能です。



① 吉田口五合目(スバルライン)

②富士宮口五合目(スカイライン)

③須走口五合目(あざみライン)



目標タイムスケジュール&コース紹介

現地受付時間：ライド前日 18 時迄 ライド当日スタート 1 時間前迄

朝食：扇屋旅館朝食

(ライドスタート 1 時間前から白ご飯とお湯提供。おかずは魚缶詰等の持込品とカップ味噌汁をご用意します)

補給食：水・湯・茶 パワーバー ゼリー 羊羹 カステラ 大福 豚 or 鳥ラーメン サポートカーにて運搬、配布

・サポートフードは過去参加者からの有料寄付にもよります。使用の際は有志募金・物品寄付下さい。

出発 扇屋旅館前 実施日の日没時刻の 1 4 時間前～朝の夜明け前にスタート

各月日照時間(静岡県) 各月22日算定

日の出日没前後明かり

4月	日の出時刻5時06分～日没時刻18時24分	日照時間13時間18分	4時40分～19時00分
5月	日の出時刻4時38分～日没時刻18時48分	日照時間14時間10分	4時20分～19時10分
6月	日の出時刻4時33分～日没時刻19時04分	日照時間14時間31分	4時00分～19時20分
7月	日の出時刻4時48分～日没時刻18時57分	日照時間14時間09分	4時30分～19時10分
8月	日の出時刻5時12分～日没時刻18時27分	日照時間13時間15分	4時50分～18時50分
9月	日の出時刻5時34分～日没時刻17時44分	日照時間12時間10分	5時10分～18時00分
10月	日の出時刻5時58分～日没時刻17時03分	日照時間11時間05分	5時30分～17時25分
11月	日の出時刻6時27分～日没時刻16時38分	日照時間10時間11分	6時10分～17時00分

開始 0 km(標高796m)地点 扇屋旅館前スタート

扇屋旅館からスバルライン入口迄の 2.4 km は麓坂峠を越える実質早朝ウォーミングアップです。各自体調確認。

1 時間半 2.4 km 地点(標高849m) スバルライン入口 富士山有料道路管理事務所・料金所・トイレ

スバルライン登り開始 スバルライン 平均勾配 5 %～最大勾配 8 %

登山道入口交差点から吉田口五合目のスバルラインはヒルクライム 2.6 km & 1427 m です。

3 時間半 4.5 km 地点(標高2284m) 富士吉田口五合目 富士急雲上閣前：第1関門

※サポートカーは第1関門時間をもってスバルライン下山開始します。

下山するサポートカーとヒルクライム対面遭遇時点で下山宣告させていただきます。

第1関門をクリアできなかった方はサポート員の指示に従い登坂を中止し、下山開始下さい。

下山サポートカーから個人荷物を受取り河口湖駅から輪行帰宅か、第2関門に向けて出発下さい。

登坂を中途断念・帰宅決意された方は富士グリーンエイト屋外休憩処でお待ち下さい。休憩所があります。

河口湖駅から輪行帰宅する際、河口湖駅前ステーションインホテルで入浴可能です。

個人意志での中途引き返しから第2関門アタックも可能です。

入浴推奨：河口湖駅前ステーションインホテル立ち寄り湯。

吉田口五合目から河口湖駅はダウンヒル27km&1430mです。

4時間半 72km地点(標高916m) スバルライン出口 富士山有料道路管理事務所・料金所・トイレ
スバルライン出入口から白糸の滝は46km。登り15km&230m、下り15km&534m。

7時間 118km地点(標高482m) 白糸の滝周辺 補給：第2関門

※サポートカー最後尾のライダーを追走し、関門時間に白糸の滝周辺に到達できないと判断した時点でリタイア宣告させていただきます。

第2関門をクリアできなかった方はサポート員の指示に従い荷物を受領し、富士宮駅から帰宅下さい。

富士宮駅から輪行帰宅する際、富岳温泉花の湯立ち寄り湯で入浴可能です。

白糸の滝周辺で昼食をお取りください。

※昼食は参加者全員で白糸の滝の同じ店舗で取ることを推奨しますが、コンビニ利用やサポートカー事前積載、サポートフード利用等、参加者各自のご意向を尊重します。

現地昼食推奨 とし(富士宮やきそば) 温州亭(中華) あざみ(和定食) 酒井そば店(蕎麦・うどん・和定食)



8時間 昼食補給後、出発 スカイライン登り開始 スカイライン 平均勾配7%～最大勾配10%

白糸の滝から富士宮口五合目のスカイラインはヒルクライム29km&1717mの高斜度登坂です。

10時間半 140km地点(標高2372m) 富士宮口五合目：第3関門

※サポートカーは第3関門時間をもってスカイライン下山開始します。

下山するサポートカーとヒルクライム対面遭遇時点で下山宣告させていただきます。

第3関門をクリアできなかった方はサポート員の指示に従い登坂を中止し、下山開始下さい。

下山サポートカーから個人荷物を受取り御殿場駅等から輪行帰宅か、第4関門に向けて出発下さい。

登坂を中途断念・帰宅決意された方は「道の駅森の駅富士山」でお待ち下さい。休憩所・軽食処があります。

御殿場駅から輪行帰宅する際、御殿場駅前人參湯で入浴可能です。

個人意志での中途引き返しから第4関門アタックも可能です。

富士宮口五合目は茶屋が営業停止中でトイレは利用できません。

11時間半 170km地点(標高655m) セブン-イレブン御殿場滝ヶ原店 補給

あざみライン登り開始 あざみライン：平均勾配10%～最大勾配22%

道の駅すばしりから須走口五合目のあざみラインはヒルクライム12km&1162mの斜度最大激坂です。

14時間 188km地点(標高1978m) 須走口五合目：第4関門

※サポートカーは第4関門時間(日没時刻)をもってあざみライン下山開始します。

下山するサポートカーとヒルクライム対面遭遇時点で下山宣告させていただきます。

第4関門をクリアできなかった方はサポート員の指示に従い登坂を中止し、下山開始下さい。

下山サポートカーから個人荷物を受取り、扇谷旅館 or 御殿場人參湯入浴、御殿場駅から輪行帰宅下さい。

登坂を中途断念・帰宅決意された方は「扇谷旅館」で待ち荷物を受け取って下さい。入浴可能です。

須走口五合目から扇屋旅館は11kmの下りです。

14時間半 扇屋旅館 ゴール 200km地点(標高799m)

扇谷旅館で入浴・夕食の上、宿泊せずに帰宅する場合は、須走浅間神社バス停から輪行乗車が可能です。

最終バス：須走浅間神社バス停(21時04分発)→御殿場駅(21時28分着)

ライド参加料金 15,000円(税込)

参加料金に含まれるもの：添乗員同行料・案内料・サポートカー随行料・サポートフード提供料(一定量・上限あり)

前後泊料金 8,000円～

申込日程、部屋利用人数、食事有無により変動します。申込時にご相談下さい。

申込：指定メールアドレス soma@jtourism.jp

以下の情報を添えて、申してください。

申いただいた方に振込先銀行口座や詳細案内を送付致します。

・参加日程 ・お名前 ・性別 ・誕生日 ・住所 ・自宅電話番号 ・メールアドレス

・当日連絡可能な連絡先(携帯電話) & 緊急連絡先(携帯電話・代理連絡可能な方に繋がる電話※本人以外)

・最大乗車距離経験 日数 距離(km表示) 獲得標高(m表示) 実施年(西暦) 季節(月・春夏秋冬等) 地域(都道府県・コース名)

※当企画参加に対し、経験不十分と判断した際は参加お断りさせていただく場合があります。

申込期限：開催日の一週間前の同じ曜日(土曜日開催ならその一週間前の土曜日が申込期限になります)。

実施連絡：実施数日前に参加者集合状況・天気予報等から実施判断をして、参加希望者に直接連絡・ご相談します。

最大催行人数：10名 最小催行人数：3名

開催不能の場合の返金：ライド参加費から手数料等発生経費を除いた額を返金します。

参加者の都合で参加出来なくなった場合は払い込まれたライドエントリー費は返却致しません。

・指定のコースをグループライド・ソロフリーライドで巡ります。

・本大会は着順およびタイムを競うレースではなく、公道を使用するサイクリングです。交通規則を遵守してください。

・参加者同士で協力してゴールを目指します。順位による表彰等はいりません。

・解散時間の事前設定はありません。参加者の安全を確保できる速度で巡行します。

・サポートカーは自転車走行時に不要な荷物を車で運搬、サポートフードの供給、完走をサポートします。

・サポートカーは基本的にグループの後を追走します。

・サポートライダーによる先導、最後尾随行はありません。

・着替え等、ライド中不要な荷物はサポートカーにて運搬します。

・自転車・ヘルメット・パンクキット・輪行袋・ウェア・防寒具等ライドに必要な物は各自ご用意の上、ご自身でお持ち下さい。

・自転車での走行時には、必ずヘルメットを着用し、ライト、リフレクター(反射板)を装着下さい。

・旅行保険・自転車保険は各自で加入ください。自転車保険は個人賠償責任金額2億円以上の保険にご加入下さい。

・保険証は各自携行して参加下さい。出発前携行確認をします。

・集合場所へは電車輪行や自走でお越しください。輪行袋を携行下さい。

・昼食は、ツアーグループの進行状況に合わせて、できるかぎり同地域同店舗で昼頃にとります。

・昼食代、夕食代、朝食代、入浴代はライド参加料金に含まれません。

・サポートフードは過去参加者からの有料寄付にもよります。使用の際は有志募金・物品寄付下さい。

・有料道路使用料、観光代、道中移動発生費はライド参加料金に含まれません。

・グループ移動に関して発生する経路・経費は天候や進捗状況を鑑みて協議して現地決定します。

・ご自宅から集合解散場所までの交通費、中途公共交通機関利用は含まれません。

・観光推奨は、早目に到着して時間に余裕のある場合、個人観光下さい。

・観光事前要望あればあらかじめ時間を取り、盗難対策、自転車一時引き受け等、サポートをします。

・体調管理・帰途道中の衛生確保のため、帰路につく前のご入浴を推奨します。

・日没後暗闇でのライド等にならないよう、引き返しやショートカット、途中駅等切上のご依頼をする場合があります。

- ・大会中の事故による負傷などについては、応急手当てはしますが、その後の処置は参加者本人の責任とします。
- ・安全、コース管理、自転車整備、防寒耐熱の服装等、全て参加者の自己責任によります。
- ・自己責任にて安全に参加いただけないと判断した場合は中途でも退場頂きます。

=====

取扱 株式会社ビーエス観光 観光庁長官登録旅行業第347号 日本旅行業協会正会員

企画 一般社団法人日本ツーリズム協会 代表理事 相馬幹広 090-4568-1444

〒105-0004 東京都港区新橋 3-2-7 恭和ビル 2 階 株式会社ビーエス観光内

E-Mail : soma@jtourism.jp ホームページ: <http://jtourism.jp/>

=====